

奨励品種の栽培特性

◎長野県準高冷地(標高760m)における牧草奨励品種の1番草刈取適期

草種	品種名	早晚性	5月			6月		
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
イネ科牧草 ^{注1)}	イタリアンライグラス	ニオウダチ	早生	←→				
		はたあおば	早生	←→				
		ナガハヒカリ	中生		←→			
		アキアオバ3	晩生				←→	
	ハイブリッドライグラス	ハイツローラ	晩生			←→		
	ペレニアルライグラス ^{注2)}	ヤツカゼⅡ	中生					
		ヤツユメ	晩生					
		フレンド	晩生					
	オーチャードグラス ^{注3)}	アキミドリⅡ	極早生	←→				
		まきばたろう	中生		←→			
		ハルジマン	晩生			←→		
	チモシー ^{注3)}	クンプウ	極早生			←→		
ノサップ		早生				←→		
マメ科牧草 ^{注4)}	アカクローバ	ケンランド	早生					
	シロクローバ	マキバシロ	—					
		フィア	—					
	アルファルファ	ネオタチワカバ	早生			←→		
		ケレス	早生			←→		

注1)イネ科牧草の刈取適期は出穂始期(1㎡あたり3本前後出穂した日)～出穂期である。

出穂始期のおおむね一週間後に総莖数の50%程度が出穂し、これを出穂期とする。

注2)ペレニアルライグラスは放牧利用を想定して出穂期以前に草丈30～40cmで刈取りした。

注3)高冷地(1000m以上)ではこの表より約10日～20日遅れる。

注4)アカクローバ、シロクローバは開花期のデータなし。アルファルファは1番草の刈取適期である着蕾揃い期を示した。

2番草以降の刈取適期は開花始め。

◎飼料用トウモロコシの相対熟度

品種名	相対熟度
36B08	RM106
LG3490	RM108
P9027	RM 93
タカネスター	RM113
KD641	RM114
P2088	RM118
KD731	RM123

◎ソルガム、スーダングラス奨励品種の平均出穂期(長野県畜産試験場内)

標高760m

品種名	2017年	2018年	2019年	2020年	2022年	平均
【兼用型】						
華青葉	7月29日	7月26日	8月2日	8月6日	7月31日	7月31日
【スーダン型】						
涼風		7月31日	8月3日	8月7日		8月3日
峰風		7月27日	8月2日	8月6日	7月27日	7月31日
【ソルゴー型】						
SG-1A Sugar Graze	8月6日	8月11日		8月17日	8月13日	8月11日
秋立	8月25日	8月17日	8月24日	8月26日	8月19日	8月22日
東山交37号		8月15日	8月20日	8月23日	8月16日	8月18日
FS902 ビッグシュガーソルゴー	8月27日	8月31日	8月16日		9月4日	8月27日
X8361A トウミツA号ソルゴー	9月14日	8月31日	8月18日	9月12日	9月3日	9月3日
東山交38号						
【スーダングラス】						
HSK1 ヘイスーダン		7月25日	7月31日	8月10日	7月29日	7月31日

播種日	5月24日	5月21日 5月24日	5月20日	5月26日	5月23日

◎青刈りエン麦の播種時期と収穫時期(長野県畜産試験場内)

(春播き)	播種時期	収穫時期 ^{注1)}
九州14号	3月中旬～下旬	5月中旬～5月下旬
スーパーハヤテ「隼」	3月中旬～下旬	5月下旬～6月上旬
極早生プリンター	3月中旬～下旬	5月下旬～6月上旬
たちいぶき	3月中旬～下旬	5月下旬～6月上旬

注1) 出穂を確認してから刈り取りを始めて梅雨前までに終了する。

(秋播き)	播種時期 ^{注2)}	収穫時期 ^{注3)}
九州14号	8月中旬～下旬	10月中旬以降
スーパーハヤテ「隼」	8月中旬～下旬	10月下旬以降
極早生プリンター	8月中旬～下旬	10月下旬以降
たちいぶき	8月中旬～下旬	10月下旬以降

注2) 10月以降は温度が低下して生育が進まなくなるため播種時期を厳守する。

注3) 立毛で霜に何回か当て、水分の低下を確認してから降雪前までに刈り取る。

◎青刈りライ麦の播種時期と収穫時期(長野県畜産試験場内)

	播種時期	収穫時期 ^{注4)}
春一番	10月中	4月下旬
キングライ麦	10月中	5月上旬

注4) 出穂すると牛の採食性が顕著に低下するので出穂始めまでに刈り取る。